



国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立 1964年3月2日

例会日 毎金曜日 12時30分

例会場 オークラ千葉ホテル

会長 鈴木 美津江

幹事 杉本 峰康

会報委員長 村田 紀之

〈事務局〉 〒260-0027 千葉市中央区新田町1-2-1 トーシン千葉ビル7階

(☎ 043-245-3204)

2013年5月第1週号

第2402回



平成25年5月10日(金) 点鐘12:30(晴れ)

- ☀ 国歌斉唱 『君が代』
- ☀ ロータリーソング 『奉仕の理想』
- ☀ 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■お客様紹介

- ・(株)ケンコー 代表取締役社長 中森 寿一郎様
- ・ロータリー米山奨学生/トゥルムハドウル・ウーレンさん

■会長挨拶及び報告 鈴木 美津江会長

◇理事・役員及びクラブ協議会報告

1. クラブ運営費会計報告 承認。
2. 松崎章夫会員 会社の都合により6月末退会 承認。
3. 水野浩利会員 親睦活動委員会に所属。
4. 国際里山の集い 8/4開催予定。

◇ロータリー財団年次基金 2011-12 記念バナーを地区協議会で受賞しました。

■ご挨拶

(株)ケンコー 代表取締役社長 中森寿一郎様

今日は例会を見学させていただき有難うございます。私の父が10年位前にこちらでお世話になり、皆様と一緒に活動しております。皆様、和気藹々としておられ素晴らしい会だと思えます。

仕事が大変忙しく、すぐの入会は無理だと思いますが、今後ともよろしくお願い致します。



◇米山記念奨学生/トゥルムハドウル・ウーレンさん

(カウンセラー⇒吉田裕成会員)

このような素敵な例会に参加させていただき光栄に思います。

皆さんにもっともっとモンゴルのことを知って頂きながら、この一年間、有意義に楽しく過ごしたいと思いません。信頼を作りながら頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。



■委員会報告

親睦活動委員会(五十嵐 博章委員長)

最終例会のご案内

6月27日(木) 点鐘:午後6時 会場:ホテルミラコスタ
バス送迎 蘇我駅16:15 千葉駅16:30

■幹事報告

杉本 峰康幹事

千葉幕張RC・アートフレンズ店のご案内

5月28日(火)～6月2日(日) 会場:千葉市美術館 9F

■5月度 会員誕生日祝い・結婚記念日祝い

〈誕生日祝〉

- 18日 野城 友三会員 19日 水野 浩利会員
- 28日 寺澤 一良会員 28日 橋口 徹会員
- 31日 塩谷 邦昭会員

〈結婚記念日祝〉

- 4日 竹尾 白会員 7日 三宅 廣会員
- 11日 杉本 峰康会員 15日 末吉 淳子会員
- 27日 五十嵐 博章会員

■ニコニコボックス報告

★鈴木 美津江会長、杉本 峰康幹事

(株)ケンコー・代表取締役社長 中森寿一郎様、本日はようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお寛ぎ下さい。

米山奨学生のトゥルムハドウル・ウーレンさん、これからも宜しくお願い致します。

★江沢 一男会員

孫が入園して1ヶ月! 無事に通っています。安心!

★竹尾 白会員

次男に5月5日午前7時30分、男子生まれる。「こどもの日」で二重の喜びでした。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	686,000 円
金の箱	581 円	累計	12,433 円

■出席報告 (会員数44名)

出席者数34	欠席者数10	ビジター 0	修正出席率100%
--------	--------	--------	-----------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい!](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	6/25	センシティブ「東天紅」
千葉幕張RC	火	5/28・6/11	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	6/12・6/26	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	6/5・6/26	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	5/30・6/27	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	5/30・6/27	京成ホテルミラマーレ

……会員ミニ卓話……

【小野口 壽一会員】

最近の世の中の嫌な事、怒っていることについて

【出井 清会員】

工具チェンソーについて

【石井 慎一会員】

警察による犯罪抑止手法の件

【五十嵐 博章会員】

療養中のお礼及びボランティア活動について

【竹尾 白会員】

今日のゲスト中森様のお父様との思い出話

【植松 省自会員】

ロータリー入会のタイミングは時の流れに乗ること

以上6名の方のユニークな話、興味深い話で盛り上がりました。

第2403回例会

日時⇒ 平成25年5月17日(金) 点鐘12:30

卓話演題⇒ 『平和フォーラムについて』

卓話者 ⇒ 国際ロータリー第2790地区

第3分区分Bガバナー補佐 田仲 正道様

第2404回例会

<職場訪問例会>

日時⇒ 平成25年5月24日(金) 点鐘12:00

場所⇒ 東京電力(株)千葉火力発電所

モンゴル帝国について(ウィキペディアより)

モンゴル帝国(モンゴルていこく)は、モンゴル高原の遊牧民を統合したチンギス・カンが1206年に創設した遊牧国家。中世モンゴル語では**イェケ・モンゴル・ウルス**(*Yeke Mongyol Ulus*)すなわち「大モンゴル国」と称した。モンゴル帝国の創始者チンギス・カンと『四駿四狗』やその他の後継者たちはモンゴルから領土を大きく拡大し、西は東ヨーロッパ、アナトリア(現在のトルコ)、シリア、南はアフガニスタン、チベット、ミャンマー、東は中国、朝鮮半島まで、ユーラシア大陸を横断する帝国を作り上げた。最盛期の領土面積は約3300万km²で、地球上の陸地の約25%を統治し、当時の人口は1億人を超えていた。モンゴル帝国は、モンゴル高原に君臨するモンゴル皇帝(カアン、大ハーン)を中心に、各地に分封されたチンギス・カンの子孫の王族たちが支配する国(ウルス)が集まって形成された連合国家の構造をなした。

中国とモンゴル高原を中心とする、現在の区分でいう東アジア部分を統治した第5代皇帝のクビライは1271年に、緩やかな連邦と化した帝国の、モンゴル皇帝直轄の中核国家の国号を大元大モンゴル国と改称するが、その後も皇帝を頂点とする帝国はある程度の繋がりを持っていた。この大連合は14世紀にゆるやかに解体に向かうが、モンゴル帝国の皇帝位は1634年の北元滅亡まで存続した。また、チンギス・カンの末裔を称する王家たちは実に20世紀に至るまで、中央ユーラシアの各地に君臨し続けることになる。モンゴル高原(モンゴリア)は9世紀のウイグル国家(回鶻可汗国)の崩壊以来、統一政権が存在しない状況にあり、契丹の住む南モンゴリア(現内モンゴル自治区)は遼朝や金朝の支配下にあったが、北モンゴリアでは遊牧民が様々な部族連合を形成し、お互いに抗争していた。

このような情勢のもと12世紀末、北東モンゴリアに遊牧するモンゴル部のキヤト氏(Khiyad)族集団の出でブルカン山辺りで生まれたテムジン(チンギス・カン)は、同族の絆ではなく個人的な主従関係で結ばれた遊牧戦士集団を率い、高原中央部の有力集団ケイト王国の当主オン・ハンと同盟を結び、1196年に金朝に背いたタタル部をオン・ハンと共同して討伐し、同族の諸氏族を討って頭角を現した。1203年、オン・ハンと仲違いしたテムジンは、これを倒してケイト王国を併合し、翌年には高原西部の強国ナイマンを滅ぼした。

テムジンのもとにはコンギラト(英語版)、オングト(英語版)など周縁部の有力部族集団も服属するようになり、モンゴリアを統一したテムジンは、1206年初春、ココ・ナウルに近いオノン川上流の河源地において開かれたクリルタイ(大集会)において全モンゴリア(英語版)(中国語:蒙兀国、英語:Whole Mongol)のカン(ハーン)に推戴され、**チンギス・カン**(チンギス・ハーン)を称した。チンギス・カンは、高原の全ての遊牧民を腹心の僚友(ノコル)や同盟部族の王たちを長とする95の「千人隊(千戸)」と呼ばれる集団に編成し、それぞれの千人隊から1000人の兵士が供出可能な軍事動員制度を整えた。さらに、高原の東部大興安嶺方面には3人の弟、ジョチ・カサル、カチウン、テムゲ・オッチギンを、西部アルタイ山脈方面には3人の息子、ジョチ、チャガタイ、オゴデイにそれぞれの遊牧領民集団(ウルス)を分与し、東西に向かって一族が広がってゆく基礎を置いた。